

県章



岐阜県の「岐」をもとにして作ったマークです。まわりを丸くかこんであるのは平和と円満をあらわしています。(昭和7年8月10日制定)

県花「れんげ」



NHKなどの主催で県民の皆さんの意見を聞き、「郷土の花」として制定。岐阜県はれんげの主産地であり、春のやさしい風景によく似合う花として知られています。(昭和29年3月制定)

シンボルマーク



GIFUの”G”をデザインしたもので、点から線、線から面へと力強く広がっていく岐阜県の姿をあらわしています。(平成3年11月22日制定)

県魚「鮎」



県民の皆さんの意見を聞いて決定。長良川の鵜飼いは全国的にも有名です。(平成元年7月15日制定)

～岐阜県のシンボル～

県鳥「雷鳥」



県民の皆さんの意見を聞き、県の鳥に決定。雷鳥は日本アルプスのうちでも、2,400メートル以上の高い山にすみ、夏は褐色、冬は白の羽毛に変わります。国の天然記念物に指定されている貴重な鳥です。(昭和40年5月10日制定)

県木「イテイ」



「緑のニッポン全国運動」の一つとして県民の皆さんの意見を聞き、県の木に決定。この木を使った一位細工は、飛騨(※)地方が特産地で全国的にも有名です。(昭和41年10月1日制定)

※ 騨が正字体です。